

ダムからの放流警報・情報提供の将来構想（通年）

ダム管理情報の提供

対象：河川利用者、関係住民、関係機関、マスコミ

内容：雨量、貯水位、放流量の実況値、映像情報（ダム放流状況、下流河川状況（災害・事故発生時含む））

手段：情報端末、情報表示板、携帯端末、CATV、地域FM波、マスメディア

情報ステーションとインタープリターによる情報伝達、提供・解説

対象：河川利用者、関係住民

内容：河川利用状況（モニターとしてダム管理者に情報伝達）

気象状況、放流状況等（インタープリターとして河川利用者・関係住民に情報提供・解説）

手段：携帯電話、携帯端末

ダムに関する啓発・安全教育

対象：河川利用者、関係住民、関係機関

内容：ダムの操作方法、放流警報、浸水危険箇所等の説明、浸水予想図の作成・公表

手段：ダム放流連絡会、見学会・説明会、インターネットHP、モニターの育成、副読本

操作規則策定・変更時の情報提供

対象：警報区間内の関係市町村、関係住民（市町村の意見を聞いて対象とするか決定）

時期：操作規則の策定・変更時

内容：ダムの役割と効果、ダムの操作、放流警報、情報提供、浸水予想図

手段：説明会等

（凡例） 努力義務として行うもの：



行政サービスとして行うもの：

